



こと言の葉 kotonoha

築館高等学校 図書館だより

発行: 令和2年5月7日

文責: 司書 佐藤

新型コロナウィルスの影響により、経験したことのない年度末、そして新年度を迎えることとなりました。様々な思いを抱え、歯がゆい思いをしている人もたくさんいると思います。築館高校図書館では、またたくさん利用してもらえよう、図書館内・学習室の整備なども行っています。

学習・部活・趣味・リフレッシュに関する本など、皆さんに必要な本が手に届くよう、本の購入計画も立てています。みなさんもリクエストしてくださいね♪



毎年紹介する、本屋大賞ノミネート作品は、高校生のみなさんにも読みやすく、大人気です！

2020 本屋大賞決定！

過去1年間に、書店員自身が読んで、「面白かった」「お客様に薦めたい」「自分のお店でも売りたい」と思った本に投票して決まります。

2020年本屋大賞は、4月7日に発表されました！ノミネートされていた10作品の順位は下記のとおりです。

気になる作品をぜひ読んでみてください。



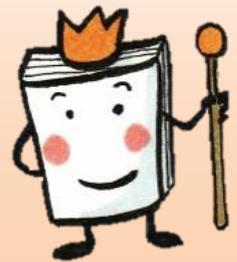
【大賞】 流浪の月

凧良 ゆう

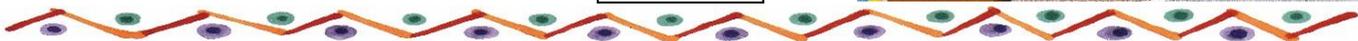
- 2位 ライオンのおやつ
- 3位 線は、僕を描く
- 4位 ノースライト
- 5位 熱源
- 6位 medium 霊媒探偵城塚翡翠
- 7位 夏物語
- 8位 ムゲンのi
- 9位 店長がバカすぎて
- 10位 むかしむかしあるところに、
死体がありました

- 小川 糸
- 砥上 裕将
- 横山 秀夫
- 川越 宗一
- 相沢 沙呼
- 川上 未映子
- 知念 実希人
- 早見 和真
- 青柳 碧人

「流浪の月」・・・あなたと共にいることを世界中の誰もが反対し、批判するはずだ。世の中の「普通」とは何なのか、彼らの関係性を正しく表す言葉が見つからない。



新しい本も入ってきています
本屋大賞ノミネート作品





本はどんな世界へも通じる『扉』です

学校、部活、買い物、旅行など、たくさんのことを自粛する日々が続いていますが、そんな時こそ「読書」をおすすめします♪ 本は皆さんをどこにでも連れて行ってくれます！ 例えば宇宙、ミクロの世界、世界の国々、過去、未来、映画やドラマ化された作品の中、実際には行くことのできないところにさえ繋がっているのです。想像したり、考えたり、共感したり、嬉しくなったり、悲しくなったり、本を読むことで体験する気持ちも様々です。家にいることが多くなっていると思います。ぜひ、たくさんの本と出会ってください。知識なども増やすチャンスです。



～1日10分朝読書をしてみませんか？～

築館高校で行っている朝のBUT（ブラッシュアップタイム）を家でもやってみよう

読書は語彙を増やします。また、登場人物の気持ちを考えたり、風景や感触を想像したり、考える力を育みます。知識が増えることで話題が豊富になり、人とのコミュニケーションにも役立ちます。読書は「生きる力」を育てる時間です。

- ★本を読んで楽しみながら、言葉や漢字などを覚えたい。
- ★自分の進路に関係する本が読みたい（看護師が書いた本・保育に関する本・歴史の本など）
- ★元気がでるような本が読みたい
- ★毎日頑張っているので、朝の10分はホッとする本を読みたい

など、朝読書に読む本は自分にあった本を選んでください。必ず小説を読まなければいけない、難しい本を読まなければいけないということはありません！1日10分でも積み重なれば大きな力になります。時間を上手に利用しましょう。

朝読書の10分間は、静かに集中して本を読みましょう。そして、自分が見てみたい世界・知らなかった世界への「扉」を開けてみよう。

